

きょうとらくく

Kyotruck



今月の表紙
内藤運輸 株式会社

TOPICS

- 優良安全運転者表彰 表彰式 (9P)
- ジェンダー主流化の取組に関する座談会 (9P)
- 会員事業所紹介 (11P)

表紙 内藤運輸 株式会社

CONTENTS

1 CONTENTS / 交通事故情報 / 事業用トラックの届出状況 / 軽油価格調査

ご報告

- 2 第42回物流セミナー
- 3 交通対策委員会
- 5 環境対策委員会
- 7 労務委員会
- 9 優良安全運転者表彰 表彰式
ジェンダー主流化の取組に関する座談会
- 10 主な行事

お知らせ等

- 11 会員事業所紹介
- 13 第36回京都府貨物自動車運送適正化事業実施機
関評議委員会
- 15 適正化事業情報
- 16 近畿運輸局からのお知らせ
- 17 連合会通信
- 18 共済通信
- 19 トラック関連法令Q & A
健康サポートコーナー
- 20 春の全国交通安全運動
- 21 危険予知訓練コーナー
- 22 京ト協 行事予定


裏表紙 スペーストラッカー
LINE・X (旧Twitter)
公式アカウントのお知らせ

京ト協ホームページ
会員専用パスワード 3月中
0393

「全ト協会員専用
ホームページパスワード」

2/15~3/14 2375
3/15~4/14 2712

下記QRコードより
ご利用下さい



府内の交通事故情報等

京都府内の交通事故情報

事業用トラックの交通事故

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期	増減数
件数(件)	9												9	13	-4
死者(人)	0												0	0	0
負傷者(人)	15												15	17	-2

府内の交通事故

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期	増減数
件数(件)	335												335	308	27
死者(人)	3												3	5	-2
負傷者(人)	374												374	359	15

(※京都府警察監修)

京都府内の事業用トラックの届出状況 (令和7年1月)

新規許可 件数(件)	廃止届出 件数(件)	増減車届出件 数(件)	増車(両)					減車(両)								
			小型	普通	牽引	被牽引	霊柩車	小型	普通	牽引	被牽引	霊柩車				
4	1	299	10	216	14	9	1	16	185	12	3	0	合計:250		合計:216	

(※京都運輸支局資料より抜粋)

軽油価格調査 単純集計表 (令和7年1月)

(円/1ℓ)

近 畿	スタンド平均		ローリー平均		カード平均	
	標準	平均	標準	平均	標準	平均
	132.01		120.25		127.23	
全国(沖縄除)	スタンド平均		ローリー平均		カード平均	
	130.18		120.62		130.06	

(※(公社)全日本トラック協会資料より抜粋)



荷主・一般府民参加型セミナーを開催 ～前段として優良安全運転者表彰表彰式を開催～

第42回 物流セミナー

日程 令和7年2月20日(木) 14時～

会場 ザ・サウザンド京都

次第

- 主催者挨拶 京都府トラック協会 宮本副会長
- 来賓挨拶 京都運輸支局 川口支局長
- 京都労働局 角南局長
- 京都府トラック協会 繁本顧問

講演

- I 演題 「ドライバーの長時間労働改善に向けて」
- 講師 京都労働局 労働基準部 監督課長 多賀谷千尋 様

【講演内容】

トラックドライバーの労働時間の推移と状況データをもとに、トラックドライバーが依然として過重労働となっている実状と、働き方改革を推進するため令和6年4月1日には改正改善基準告示が適用され、ドライバーの時間外労働の上限が年960時間までに制限されたことを説明された。さらに、トラックドライバーの長時間労働の背景には、長時間の荷待ち等、取引慣行上の課題もあることから、宅配における再配達削減等、一般消費者及び荷主に対してトラックドライバーの労働時間削減に向けた協力をお願いをされた。

II 演題 「どうなる日本！『日本経済の明日を読む』

―報道現場から見た日本経済―

講師 須田 慎一郎 様(経済ジャーナリスト)

【講演内容】

GDPが大きくなる程、景気は良い方向に行くものですが、未だ景気回復の実感がありません。景気は循環すると言われますが国内マインドは冷えたままです。賃上げや減税を待つしかないのかもしれませんが、今年は大阪・関西万博が開かれるため、個人消費の増加が見込まれます。日本全体が好循環にシフトすることで、地域や業種間格差はあるものの、インバウンドの恩恵が強く現れると思われる。その際、人手不足は大きな問題になりますが、雇用確保のため、昨年からの賃金アップの動きも出てきました。今後の経済動向については、それぞれの企業が適正に利益を得られるように国の政策をきちんと読みとることが出来れば、今年景気が循環する大転換の年になると思われます。(講演抜粋)



中村副委員長



小寺委員長

支援学校における交通安全教室・丹後地域における啓発活動が承認

～ドライブレコーダ・安全装置助成金へのGマーク取得加算も承認～

交通対策委員会

日程 令和7年2月21日(金) 11時00分～

会場 京都府トラック協会

出席者 委員長 小寺 俊郎 氏(山代運送(株))

副委員長 中村 幸和 氏(株)洛南包装運輸

委員 吉岡 正美 氏(株)吉岡商店

青山 昇 氏(青山運送(有))

八幡 省吾 氏(株)ヤワタ運輸

織田 憲彦 氏(株)サンデリアリーサービス

担当副会長 蒔田 良夫 氏(株)京三運輸

青年部会 土師 剛 氏(グリーン物流サービス(株))

事務局 井隼 雄一 氏(株)ハート急便

委員 杉山 貴富 氏(株)山城運送

議題

令和6年度事業報告・令和7年度事業計画(案)

概要

全議案が承認され、3月14日の理事会に上程されることとなりました。なお2月20日の物流セミナーの前置きとして、交通対策事業である優良安全運転者表彰表彰式を開催しました。その模様はKBS京都「きょうとDays」において放送されました。(表彰式の詳細は9p)



※上記「きょうとDays」より



青山委員



吉岡委員



蒔田副会長



八幡委員



織田委員



土師青年部会副会長

令和7年度事業

事業名		新規事業		
新規	①交通安全出前授業	交通安全教室	支援学校における標記に参画し、交通安全教育の促進を図る。	
	②交通安全啓発活動			
	③各団体との協調活動			
継続	④日常点検講習会	交通安全啓発活動	「マイカー点検フェスタ in 丹後」に参画し、北部地域においても交通安全に係る周知活動を行うとともに当業界をPRする。	
	⑤お仕事ノート・ブック			
	⑥交通事故防止セミナー			
	⑦グッドラーニング	自転車の交通安全啓発イベント	トラックと自転車が共存するための事故防止対策を募る府立高校生を対象とする標記イベントに参加する。	
	⑧事故防止啓発物			
	⑨トラック・ドライバーコンテスト			
	⑩交通安全研修会等(初任/一般/高齢/指導者)	Gマーク取得事業所関係	ドライブレコーダ・安全装置助成について、認定取得事業所に一定額加算される優遇制度を設ける。	
	⑪KTKラリー			
	⑫優良安全運転者表彰			
	⑬児童絵画コンクール(第6回)			
	⑭道路交通関連事業			
	⑮各種会議への参画			
	助成	①ドライブレコーダ		
		②安全装置		
		③運転記録証明書		



祇園祭クリーンキャンペーン2025への協賛が承認 ～グリーン経営認証取得助成金を新規創設～

環境対策委員会

日程 令和7年2月21日(金) 12時00分～

会場 京都府トラック協会

出席者 委員長 増田 敏 氏(才賀運輸(株))

副委員長 安田 敏英 氏(河嶋運送(株))

委員 廣瀬 治昭 氏(株)エイチアールエス

山本 敏裕 氏(株)山本清掃

山本 基成 氏(共和運送(株))

岡本 美知由 氏(有)桜急送

女性部会 反保 広美 氏(有)ハイブリッツ

青年部会 建口 和矢 氏(有)タテロ

担副会長 時田 良夫 氏(株)京三運輸

欠席者 事務局 安達 洋二 氏(夜久野運輸倉庫(株))

委員 内藤 晴之 氏(内藤運輸(株))

議題

令和6年度事業報告・令和7年度事業計画(案)

概要

全議案が承認され、3月14日の理事会に上程されることとなりました。



令和6年度事業(参考)
「トラックの森」整備・充実事業
(11月23日)



令和6年度事業(参考)
点検整備講習会(5月16日)



建口和矢青年副部会長



山本基成委員



岡本委員



反保女性部会長



廣瀬委員



山本敏裕委員

令和7年度事業

事業		新規・注力する事業		
継続	①「トラックの森」整備・充実事業	新規事業	祇園祭クリーンキャンペーン2025	標記へ協賛し、祇園祭(宵宵山or宵山)時に「ごみ箱の設置・散乱ごみの拾い歩き」「エコステーションの設置・運営等」を行う。
	②環境問題啓発用品の作成		京都さくらよさこい協力事業 会員清掃活動	標記に参加し、清掃活動を実施する。
	③環境啓発イベント		さわやかボランティア・ロード事業	標記に参加し、清掃活動を実施する。
	④国及び地方公共団体等の連携		災害対策事業を新設	災害協定に基づく自治体等との連携や緊急輸送物品の購入等を実施する。
	⑤環境対策推進に向けた諸会議への参画		グリーン経営認証取得助成金	新規に創設する。
	⑥省エネ運転講習会		Gマーク取得事業所関係	認定取得事業所を対象に、アイドリング機器・グリーン経営助成金額の優遇制度を設ける。
	⑦点検整備講習会			
	⑧地球環境保全事業			
	⑨SDG s 関連事業			
助成	①環境対応車			
	②アイドリングストップ支援機器			
	③グリーン経営認証			



熱中症予防対策としてクールカークッションの購入補助の実施を承認

～Gマークの取得事業所への各種助成金の優遇制度を承認～

労務委員会

日程 令和7年2月25日(火) 11時00分～

会場

出席者 副委員長 藤木 哲也 氏(有藤建)

委員 村尾 直則 氏(舞鶴運輸(株))

三木 昇 氏(株大晃運送)

鈴木 章 氏(株京都三運社)

担当副会長 宮本 昌季 氏(株エムズトランスポート)

事務局

欠席者 委員長 杉本 哲也 氏(和束運輸(株))

委員 長野 孝佳 氏(株亀岡運送)

谷口 博樹 氏(ティービー(株))

藤田 博 氏(有ヘッグ)

議題

令和6年度事業報告・令和7年度事業計画(案)

概要

全議案が承認され、3月14日の理事会に上程されることとなりました。



令和6年度事業(参考) 自動点呼機器等に係る説明会(12月6日)



令和6年度事業(参考) 取引環境の適正化に向けた要望活動(9月6日)

令和7年度事業

事業		新規事業	
新規	①適正化事業の充実強化	新規事業	労働災害防止に関する事業
	②人材確保対策事業		熱中症予防対策として、クールカークッションの購入補助を実施する。
	③働き方改革・労働安全衛生について		改正『貨物自動車運送事業法』への対応
	④安全性憂慮事業所(Gマーク)の普及促進		セミナーの開催、チラシ等の配布により周知する。
	⑤運行管理者・整備管理者向け指導講習会等の開催		
継続	⑥各種セミナーの開催		
	⑦適正取引について		
	⑧関係行政機関及び団体との連携強化		
助成	①フォークリフト運転技能講習助成	新規事業	Gマーク取得促進のための助成金の優遇を実施
	②大型・中が免許等取得助成		脳ドッグ検査助成、働きやすい職場認証取得促進助成金、自動点呼機器導入促進助成、クールカークッション助成を対象とする。※4月号の広報誌にてご案内いたします。
	③睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査助成		
	④健康診断受診料助成		
	⑤適性診断受診料助成		
	⑥運行管理者講習助成		
	⑦安全性優良事業所(Gマーク)認定取得助成		
	⑧脳ドッグ・検査助成		
	⑨インフルエンザワクチン接種助成		
	⑩「働きやすい職場認定」取得促進助成金		
	⑪自動点呼機器導入促進助成		
	⑫eナスバ受講助成		
	⑬クーラーカーシート・クールクッション購入助成		経営改善事業
	多重下請け構造の解消に向けた調査・研究、BCPの取り組み等。		

令和6年度事業

陸運事業者のための安全マネジメント研修会

概要
 標記研修会が全日本トラック協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会京都府支部と共催で開催されました。陸防災安全管理士の大下晃様が運輸安全マネジメントと、陸運業における労働安全衛生マネジメントシステム(RIKMS)の特徴や違いについて説明されました。

日程 令和7年1月23日(木) 13時30分～
会場 京都自動車会館
出席者 24社33人



中小トラック運送事業者のためのDX推進セミナー

概要
 近代経営システム研究所の森高弘純代表が①2024年問題とIT活用②DX(デジタルトランスフォーメーション)とは③DX活用による経営改善④DX活用事例⑤情報セキュリティと個人情報保護の各項目について説明されました。また、業務効率化等にかかる自動点呼機器、システムのデモンストラーションも行われました。

日程 令和7年2月18日(火) 13時30分～
会場 京都府トラック協会
出席者 13社13人



7社21名のドライバーを表彰 ～KBS京都「きょうとDays」で放送されました～

優良安全運転者表彰 表彰式

日程 令和7年2月20日(木) 14時～
会場 ザ・サウザンド京都

概要

本表彰は、京都府内の事業所に勤務され長年交通法規を遵守されてきた会員ドライバーを表彰する制度であり、同一事業者における運転業務歴・無事故無違反歴が、ともに20年、または10年を超えているドライバーが表彰対象となっております。本年度につきましては、7事業所から推薦をいただき、交通対策委員会で審議した結果、20年表彰8名、10年表彰13名、合計21名のドライバーが受賞される運びとなりました。本日は、ご出席いただいた左記ドライバーを表彰させていただきました。
誠にありがとうございました。



株式会社 シーガル 松本取締役が出席 ～働きやすい職場づくりに向け意見交換～

交通分野におけるジェンダー 主流化の取組に関する座談会

日程 令和7年2月7日(金) 13時30分～
会場 ホテルグランヴィア大阪
近畿運輸局 岩城局長
神戸運輸管理部 臼井部長
株式会社 シーガル

概要

少子高齢化に伴い生産年齢人口が減少する中、性別や国籍に関係無く、平等に働ける社会整備が求められております。標記座談会には、鉄道、トラック、バス、タクシー、船舶、観光ホテル、NPO法人等幅広い業界で活躍する女性経営者、管理者らが出席されました。トラック業界からは、当協会女性部会員の(株)シーガル取締役の松本様が出席し、仕事と育児が両立できる環境整備への取り組み状況や、女性ドライバーの採用メリット等について紹介されました。

取締役 松本久美様 ほか11名



松本取締役

2月 10日(月) 近畿トラック青年協議会(KTS) 正副会長会議

会場 ホテル日航奈良
出席者 16社16名
議題 配車担当者研修会・令和7年度近畿ブロック大会。

2月 14日(金) (公社)全日本トラック協会 令和6年度 青年部会 全国大会

会場 京王プラザホテル
出席者 約700名
概要 京都からは13社13名が参加。藤原 和博氏による「AI時代の戦略的「モードチェンジ」のすすめ」をテーマとした講演が開催されました。

2月 15日(土) 朱雀支部 安全運転講習会

会場 京都自動車会館
出席者 10社22名
概要 (株)プロデキューブ 代表取締役 高柳 勝二氏を講師にお招きし、『帰庫帰宅一日二回「ただいまを」～知らなくて事故とやらなくて事故を防止する～』をテーマとした講習会を開催。ラップや童話の替え歌等を交えながらリズムに乗り注意点を覚えられるような講演でした。



2月15日(土)~ 2月16日(日) 南支部 研修旅行

会場 三重県 南鳥羽相差
出席者 13社13名
概要 支部会員同士の親睦を深めることができました。

2月 18日(火) 青年協 幹事会・講演会・定例会

会場 京ト協
出席者 13社13名
概要 (株)データバンク京都支店より中路氏をお招きし「決算書の着眼点」をテーマとしたご講演をいただきました。講演会後は定例会に移り、実務担当者研修会、次年度開催の交通安全出前授業についての審議が行われました。

1・2月の おもな活動

支部・部会等の各種行事を開催!!

1月 25日(土) 運行管理者試験対策講習会

会場 京都自動車会館
出席者 29社44名

1月 31日(金) 青年協 役員会・定例会/新年会

会場 膳處漢ぽっちり
出席者 22社22名
概要 定例会では実務担当者研修会、交通安全出前授業について審議、新年会において年明けはじめての親睦を図りました。

2月 1日(土) 丹波支部 新年会

会場 福井県芦原温泉
出席者 8社8名
概要 敦賀市気比神宮にて安全祈願が行われました。

2月 2日(日) 洛南支部 安全運転講習会

会場 京都自動車会館
出席者 15社36名
概要 近畿交通共済協同組合 事故防止課 垣内安志様を講師にお迎えし、京都府内の事故発生状況や死亡事故の特徴、交差点における右左折事故を防ぐためのポイントなどについて動画を交えながらご講演いただきました。



会員事業所のご紹介



内藤運輸 株式会社 様

(京ト協 理事/環境対策委員/伏見支部副支部長)

会社名	内藤運輸 株式会社
事業許可	昭和54年3月9日
取材協力	代表取締役 内藤 晴之 様 取締役営業本部長 杉山 大門 様
所属支部	伏見支部(副支部長)
車両台数	31台
従業員数	48名(うち営業等8名) ※平均年齢38歳
運搬物(輸送地域)	精密機械・重量物等 (近畿・北陸等、中距離まで)

法人代表として

「お客様を大切に、基本を大事に、従業員は仲睦まじく!!」

京ト協理事として

「平島会長含め、理事各位はよく動かれている。運営を後押しするだけです!!」

社長が業界へ入るきっかけ

元々、両親が東京出身だったこともあり、学校を卒業してすぐ東京の親戚の家に居候しながら、家具卸の会社に勤めました。その頃、運転免許を取得したのですが、自分で言うのも何ですが周りが実技試験等で苦労する中、適性があったのか自分は一発合格で皆驚いていました。京都に戻ってから、伏見区の運送会社にお世話になり、本格的にドライバーとしてトラックへ乗務しました。如何に段取りよく短時間で業務をこなすかを自分なりに考えることが楽しかったので、運送業が向いていると確信しました。元々起業する意思が強かったので、務めていた会社が閉店するにあたり、古いトラックを譲ってもらって免許を取得したことが弊社の始まりです。当時は免許制だったので、取得まで何度も近畿運輸局へ通いました。創業当時は、飲料や石けん問屋の仕事をしていたのですが、現在は、若手社員の営業努力で任せられた仕事がメインに移行しつつあり、私がやっていた仕事は縮小傾向にあります。将来性のある仕事をしっかりと取ってくるので、若い経営陣の力を実感しています。

社是 社訓

△社是▽
・得意先に感謝 誠心誠意を尽くせ

△社訓▽
・得意先に安心と信頼関係を築け
・安全・確実な輸送を徹底せよ

・仕事に熱意を持って
・仕事に誇りを持って
・仕事に知恵を出せ
・仕事に汗を流せ
・仕事に和を持って

企業の未来

社長として私の名前はまだ残っていますが、業務上は4、5年前に引き継ぎを完了し、実質的には息子の専務(英司様)に代替わりをしています。現在、孫も仕事に携わってくれており、社長をしたいというような希望を持っているので、近々実現するかもしれないです。現在は専務が、これから先は、孫二人(翔太様・皇太様)が引き継いでくれるので楽しみです。孫は自分たちの友人をドライバーと呼んできてくれます。本人達次第ですが、会社は二人が守ってくれますし、専務も今日同席してくれている杉山本部長もいるので、今後、弊社はますます大きく飛躍出来ると確信しています。安泰だとも思っています。私はというと、皆へ仕事を任せ、今の時期であればトンネルを抜けた先の積雪に注意して運行して欲しい等、運転や実務経験を伝えることに注力しています。

若い皆様には、将来が、先が見えている。私が見えないものが見えている。

やっぱり弊社の将来が楽しみで仕方ないです。

独自の取り組み

△働き方改革関係▽

社内におけるドライバーの働き方改革を行っています。運送業界で働く先を、未来を見てもらえるようにキャリアデザインをすすめています。BtoCの仕事を手先に体験させて、お客様にとっての運送事業を経験してもらうことから始め、2t、4t、10tと徐々に車両をステップアップしていく他、5〜10年後には、自身で希望する部門を選択して、配車、営業、総務等の業務にも携わってもらえるような体制作りを行っているところです。

△食事サポート▽

一人暮らしの若手ドライバーが多いので、運行後に夕食を食べられるように、会社で準備しています。毎日、内藤専務と奥様、杉山本部長が食事を作り、栄養を考えた食事を摂ってもらい、生活の一部をサポートすることで、ドライバーが働きやすい環境を作っています。

△別法人による事業▽

別法人を立ち上げ、自社で荷物を作る動きをすすめています。

副支部長・理事として

協会のことといえば、平島会長は

じめ副会長や理事の皆様は的確に運営していただいている。支部では、小寺支部長を中心に各種行事をしつかりすすめていただいている。私は、若い皆さんを後押しして、何か大きな問題があれば手助けをするような存在でありたいと思っています。

杉山本部長から

社長は、基本的に人としてやさしい思いやりのある人です。節目毎の行事を大切にされていて、年末最後の運行後には、社長自ら豚汁を炊いてお寿司を準備して従業員に振る舞い、労をねぎらい、ボーナスを手渡しするようにしています。(※夏のボーナス時も)だからこそ、親身になり厳しくなるという面もあります。ワンマンでやってこられたにも関わらず、時代の変化を察知して、まかすところはまかす、引くところは引くことが出来る経営者だと感じています。

堀井さん(ドライバー)から

ドライバーの意見やトライした結果が反映されるところが弊社の魅力です。何より従業員の思いを優先していただけるので、会社にはこれからも貢献していきたいと思っています。





「令和7年度Gマーク認定取得率40%超」とする目標設定を承認 ～Gメン調査員、トラック・物流Gメンの活用推進も承認～

第36回 京都府貨物自動車運送適正化 事業実施機関 評議委員会

日程 令和7年2月17日(月) 11時～

会場 京都府トラック協会

出席者 委員長 浜崎 章洋 様(大阪産業大学教授)

委員 今久保 智子 様(NPO法人 京都消費生活有資格者の会
副代表理事)

穂山 裕次 様(全日本運輸産業労働組合京都府連合会
執行委員長)

時田 良夫 様(株式会社京三運輸 代表取締役／
一般社団法人京都府トラック協会 副会長)

雑賀 和美 様(株式会社 京都新聞COM
代表取締役社長)

永田 美穂子 様(京都商工会議所 産業振興部長)

井尻 憲司 様(一般社団法人京都府トラック協会
専務理事)

参考人 川口 宏幸 様(近畿運輸局 京都運輸支局 支局長)

行政 中野 幸太 様(近畿運輸局
京都運輸支局 首席運輸企画専門官)

事務局 宮田 啓揮 様(近畿運輸局 京都運輸支局 運輸企画専門官)

欠席 本部長 平島 竜二 様(一般社団法人京都府トラック協会 会長)

議案 令和6年度活動状況、令和7年度活動指針、その他

概要

浜崎委員長を議長に慎重審議が行われ全議案が承認されました。令和6年度活動状況(抜粋添付)については、令和6年12月末までに422件の巡回指導を実施していることやGメン調査員の活動を委員各位に確認していただきました。また、令和7年度の主な活動指針としては、「Gマーク認定取得率40%以上」、「トラック・物流Gメン及びGメン調査員の更なる活用推進」、「巡回指導の目標件数500件」等の指針が報告され、新年度からの適正化事業を推進していくことが承認されました。

<第36回京都府貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会 資料より抜粋>

● 京都府内貨物自動車運送事業者(所)数

令和6年度			令和5年度(参考)
事業者数	京都本社	1,055(186)	1,058(187)
	他府県本社	266(84)	266(83)
	合計	1,321(270)	1,324(270)
事業所数	1,506(284)		1,511(287)

※令和6年12月末現在/括弧内は非会員

● 巡回指導の実施状況(令和6年4月~令和6年12月)

○ 総合評価(指導38項目に対する「適」の割合)

<区分>

A	B	C	D	E
90%以上	80%以上90%未満	70%以上80%未満	60%以上70%未満	60%未満

※重点項目に「否」がある場合:評価が1段階下がります。

<内訳>

年度	A	B	C	D	E	特別巡回	合計
令和6年度	224 (52)	153 (14)	41 (6)	2 (1)	1 (1)	1 (0)	422 (74)
令和5年度 (参考)	182 (46)	140 (27)	58 (17)	7 (5)	1 (1)	4 (0)	392 (96)

※会員348事業所・非会員74事業所/括弧内:非会員

● 指摘項目ワースト10

順位	指導事項	指導件数	(否)件数	比率	重点項目
<1>	特定(初任/65歳超/事故惹起)運転者への特別指導	290	85	29.3%	○
<2>	運行指示書の作成・指示・携行・保存	99	23	23.2%	—
<3>	健康診断の実施・記録・保存	421	67	15.9%	○
<4>	特定(初任/65歳超/事故惹起)運転者の適性診断受診	291	39	13.4%	○
<5>	過労防止に配慮した勤務/乗務時間及び適正管理	422	54	12.8%	—
<6>	運行管理者の講習受講	399	44	11.0%	○
<7>	運転者への輸送の安全確保に係る指導監督	421	38	9.0%	○
<8>	事業報告書・事業実績報告書の提出(本社限定)	303	27	8.9%	—
<9>	運輸安全マネジメントの適正実施	421	35	8.3%	○
<10>	整備管理者の講習受講	364	26	7.1%	—

● 貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク制度)

認定取得率(令和6年12月末現在)

地域	認定取得事業所	認定取得率
京都府	499事業所	33.0%
全国	29,069事業所	33.9%

適正化事業情報

1 令和7年1月 巡回指導報告

巡回指導件数等

件数			
新規事業者: 7	一般事業者: 24	特別巡回: 0	合計 31件

巡回指導におけるワースト項目

順位	指導事項	指導件数	(否)件数	(否)率%
1	特定運転者(初任/高齢/事故惹起者)への特別指導	22	6	27.3%
2	運行指示書の作成・指示・携行・保存	5	1	20.0%
3	事業及び実績報告書の提出(本社巡回限定)	19	3	15.8%
4	日常点検基準の作成・適正な点検の実施	31	4	12.9%
5	整備管理者の研修受講	26	3	11.5%
6	36協定の締結・届出	30	3	10.0%
7	点呼の実施・記録・保存	31	3	9.7%
7	運輸安全マネジメントの実施	31	3	9.7%
9	特定運転者(初任/高齢/事故惹起者)の適性診断受診	21	2	9.5%
10	運行管理者の講習受講	30	2	6.7%

2 Gマーク認定取得に向けて

～定期的な「運転記録証明書」の入手による事故・違反実態の把握に基づく指導の実施～

Gマーク申請においては、自動車安全運転センターが発行する「運転記録証明書」等を定期的に取り寄せ、個別指導に活用している状況(証明書の取得)が確認できれば加点の対象となります。

【以下のいずれかで加点(3点)の対象となります。】

- ◇「過去1年間(2024/7/2～2025/7/1)」において3割以上の選任運転者が、過去5年間もしくは3年間の「運転記録証明書」等取得している
- ◇「過去3年間(2022/7/2～2025/7/1)」において3割以上の選任運転者が、過去5年間もしくは3年間の「運転記録証明書」等取得している。
- ◇「過去1年間(2024/7/2～2025/7/1)」において全員の選任運転者が、過去1年間の「運転記録証明書」等取得している。

※上記は、2024年度安全性評価事業申請案内((公社)全日本トラック協会)を参考に掲載しております。貴事業所の安全を促進する個別指導となりますので、万が一、2025年度申請内容に変更等が生じた場合は、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます。

【京ト協 助成金のご案内】

会員様の「運転記録証明書」取得費用を、京ト協が全額負担させていただきます。

お問合せ 適正化事業部 TEL 075-671-3175

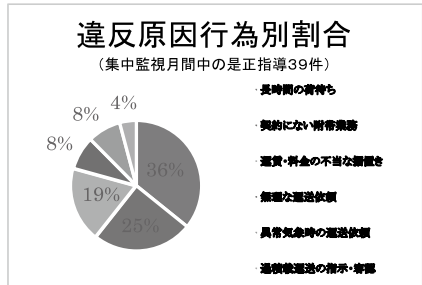
近畿運輸局からののお知らせ

トラック・物流 G メンによる
「集中監視月間（令和6年11月・12月）」の
近畿運輸局での取組結果について

① 違反原因行為の疑いのある荷主等への是正指導件数について

働きかけ：37件
要請：2件

令和6年4月～10月：61件
令和6年11月・12月：39件 ➡ 月平均2.2倍！！



② トラック事業者等への情報収集

令和6年4月～10月：281件
令和6年11月・12月：127件 ➡ 月平均1.5倍！！
※電話又は訪問により、トラック・物流 G メンが直接ヒアリングが実施できた件数を計上

③ 荷主等へのパトロールについて

令和5年7月 (※Gメン発足時)～令和6年10月：1033件
令和6年11月・12月：197件 ➡ 月平均1.5倍！！
※パトロール：荷主・元請事業者等にGメン制度と違反原因行為についての説明を行い、周知を行うとともに注意喚起を促す訪問の総称



④ トラックステーション等での運転手への啓発活動

- 11月28日 奈良県 針トラックステーション (チラシ80部配布)
- 12月16日 滋賀県 彦根トラックステーション (チラシ11部配布)
- 12月24日 大阪府 大阪トラックステーション (チラシ約30部配布)
- 12月24日 京都府 名神高速道路桂川SA (チラシ16部配布)



連合会通信



日本貨物運送協同組合連合会で取り扱っています自動点呼システムのご紹介です。
働き方改革を進める中、自動点呼システムは運行管理者の業務負担軽減や業務効率のアップにつながります。詳しい内容等をお知りになりたい方は京ト協連事務局までお問い合わせをお願いします。

点呼業務を自動で！ クラウド型自動点呼システム

点呼+ プラス



TENKO PLUS

運行管理者に代わって自動点呼システムが実施

<p>(株)ナブアシスト 点呼+ デスクトップ版 国土交通省「業務前自動点呼先行実施要領」対応機器 (国土交通省認定番号 JG23-002)</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>キーボード操作またはタッチパネルで自動点呼を実施</p> </div> 	<p>(株)ナブアシスト 点呼+ ロボット版 Kebbi (国土交通省認定番号 JG23-005)</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ロボットからの音声案内により自動点呼を実施</p> </div> 
--	---

自動点呼機器で、点呼業務の負担を大幅に軽減

- 深夜早朝の
確実な点呼
- 携行品
チェック
- 的確な指示・
伝達
- 点呼記録簿
の自動作成
- リアルタイム
通知

点呼+ デスクトップ版	点呼+ ロボット版 Kebbi
	
月額利用料	月額レンタル料 (3年契約)
1台につき15,000円 (税別)	1台につき39,000円 (税別)
初期導入費用	
点呼+ 法人ライセンス・法人初期登録サービス	
95,000円 (税別)	
アルコールチェッカー (指定品: FC-1200) 免許証リーダーセット	アルコールチェッカー (指定品: SC-502D) 免許証リーダーセット
63,000円 (税別)	66,000円 (税別)

連携機器 (業務用血圧計、皮膚赤外線体温計、監視カメラ等) を取り揃えております。
詳しくは日貨協連ホームページをご覧ください。

- ・本機器を用いて業務後自動点呼を実施した場合には「貨物自動車運送事業輸送安全規則」の規定等により対面点呼を実施したものと取り扱われます。
- ・業務後自動点呼を実施する場合には、事前に運輸支局長等への届出が必要です。
- ・「乗務前点呼」での使用は、現時点では運行管理者等の対面による確認が必要です。
- ・点呼終了時、または異常時等の場合でも、指定のパソコンまたはスマホに内容が通知されます。
- ・点呼の結果はクラウド上に蓄積され、ウェブサイトから確認できます。
- ・自動点呼開始にあたっては、別途管理用のパソコンをご準備いただく必要があります。

日貨協連ホームページにロボット点呼機器操作イメージ(動画)・簡易マニュアルを掲載しています。

※機器のデモをご希望の方は京ト協連事務局までお問い合わせください。

共済通信

令和7年度

無事故・無違反 優良ドライバー コンクール

実施期間 令和7年 4/1(火) → 令和8年 3/31(火)

達成
ドライバー様には
賞状及び記念品を
贈呈!



思いやりを
乗せて走る運転を

◆ **コンクール対象ドライバー**

- ①令和7年4月1日～令和8年3月31日の1年間に在職者
- ②コンクール期間中 無事故・無違反である者
- ③営業用自動車の運転業務に専従している者

※但し、1組員における参加ドライバー人数は、令和7年度当初(4/1現在)に於ける共済契約台数以内となります。

◆ **参加要項**

エントリーいただいた組員様に、コンクール期間終了後下記①②の書類提出依頼のご案内を送付いたします。
(案内は令和8年4月頃に共済より発送いたします)

- ①達成ドライバーの「運転記録証明書」
- ②達成ドライバー推薦用紙

近畿交通共済協同組合

〒536-0014 大阪市城東区鶴野西2-11-2 TEL.06-6965-2826 FAX.06-6965-2842

近畿交通共済協同組合 検索

<https://www.kinkyō.or.jp>



自動車共済・自賠償共済はぜひ近畿共済でご契約を
 近畿共済は、組員のみなさまと一体となって事故防止に努力しています
 お問い合わせ・ご連絡は 京都事務所 075-671-1894まで

トラック関連法令Q&A

運行管理者試験対策・トラック関連法令習得等のため、是非チャレンジして下さい。

[Q] 下記は、道路運送車両の保安基準及びその細目を定める告示についての記述です。正しいものに○印、誤っているものに×印を記して下さい。

記述	解答欄
1 停止表示器材は、夜間 200メートルの距離から走行用前照灯で照射した場合にその反射光を照射位置から確認できるものであることなど告示で定める基準に適合するものでなければならない。	
2 自動車(被けん引自動車を除く。)には、警音器の警報音発生装置の音が、連続するものであり、かつ、音の大きさ及び音色が一定なものである警音器を備えなければならない。	
3 自動車(二輪自動車等を除く。)の空気入ゴムタイヤの接地部は滑り止めを施したものであり、滑り止めの溝は、空気入ゴムタイヤの接地部の全幅にわたり滑り止めのために施されている凹部(サイピング、プラットフォーム及びウエア・インジケータの部分を除く。)のいずれの部分においても1.4ミリメートル以上の深さを有すること。	

°2024/11/14-X/139/11>2024/11/14-X/139/11判第0974/18 X

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

問題[A]

健康サポートコーナー

**全国健康保険協会(協会けんぽ)加入の事業所さま
生活習慣病予防健診の補助をご利用ください!**

協会けんぽ加入で、健診補助の対象者がおられる事業所さまには、**3月下旬に健診の案内と令和7年度の補助対象者の一覧**を緑色の封筒(A4サイズ)でお届けします。



生活習慣病予防健診(一般健診)の自己負担額

➔ **最高 5,282円**

受けないなんて
もったいない!

35歳以上の被保険者の方は、補助を利用されると、定期健診の検査項目に胃・大腸がん検診を加えた内容の生活習慣病予防健診(一般健診)を5,282円(最高)で受診できます。



■付加健診の対象年齢の方へ

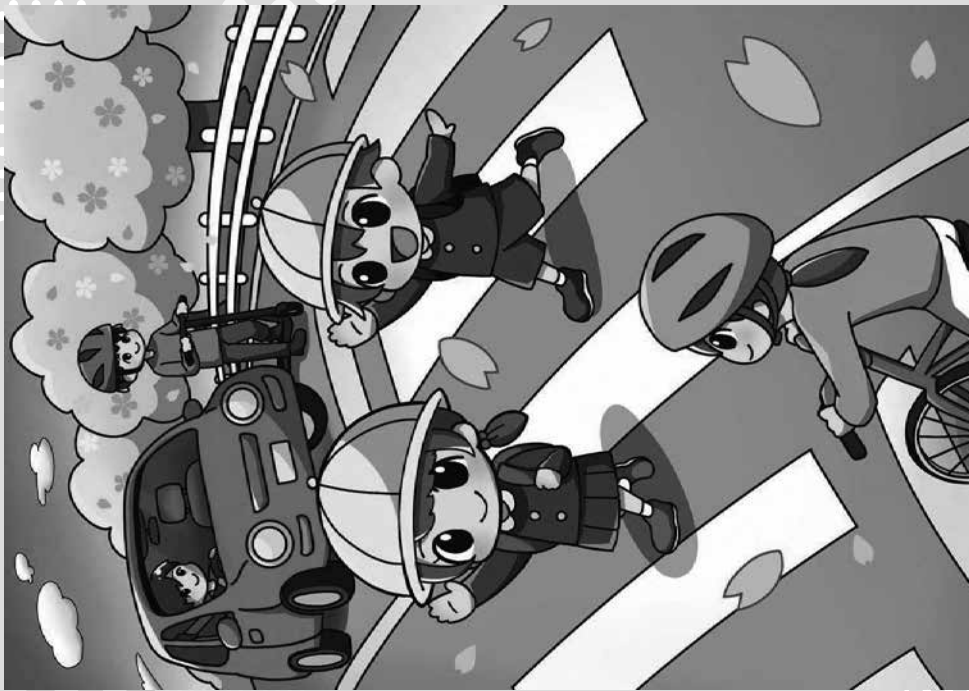
当該年度中に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる年齢の方は、生活習慣病予防健診に2,689円(最高)の自己負担を追加することで、詳細な血液検査や腹部超音波検査、眼底検査等を受診できます。

※付加健診の補助対象の従業員さまには、一般健診と合わせての受診をお勧めください。



生活習慣病予防健診の詳細についてはこちら ▲

令和7年 春の全国交通安全運動



総合学園にゅーまんなアカデミー 京都校 ティザインカレッジ 神谷 汐菜

事故ゼロで 笑顔の桜 満開に

令和7年 4月6日(日)～4月15日(火)までの10日間
 - 交通事故死ゼロを目指す日 令和7年4月10日(木) -

- こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールへの遵守の徹底

運動重点

京都府交通対策協議会・京都府・一般社団法人京都府トラック協会

こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践

- ◆ 歩行者は、
 - 道路を横断する時は、少し遠回りになっても横断歩道等の交通安全施設を利用し、信号機のある横断歩道ではその信号に従い、安全を確認してから横断しましょう。
 - 信号機のない横断歩道では、運転者に対して横断する意思を明確に伝え、安全を確認してから横断する【合図横断】で横断し、横断中も周りに気を付けましょう。
- ◆ 家庭・学校等では、
 - こどもの手本となるよう、自らが交通ルールを守り、日常生活を通じてこどもにも交通事故に連わらないための交通行動を習慣付けましょう。



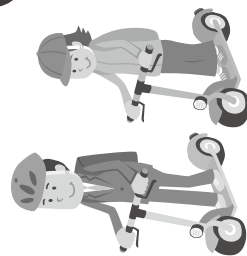
歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進

- ◆ 運転者は、
 - 横断歩道に近づいた時は、横断歩行者がいないことが明らかな場合を除き、その手前で停止できるような速度で進行して歩行者の有無を確認するとともに、歩行者が横断歩道を横断していたり、横断しようとしている場合は、必ず横断歩道の直前で一時停止をして歩行者を優先しましょう。
 - スマートフォン等を操作しながらの運転は非常に危険ですので絶対にやめましょう。
 - シートベルトの着用や、体格に合ったチャイルドシートを使用することにより、高い被害軽減効果が期待できるので、全ての座席でのシートベルトの着用と適切なチャイルドシートの使用を習慣付けましょう。



自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

- ◆ 自転車利用者は、
 - 自転車利用時のヘルメットの着用は【努力義務】です。自分の命を守るためにヘルメットを着用しましょう。
 - こどもを自転車に乗せるときは、必ず乗車用ヘルメットを着用させましょう。
 - 車道通行の原則、左側通行、歩道は歩行者優先等の「自転車安全利用五則」にのっとりた運転を行いましょう。
 - 飲酒運転は絶対にやめましょう。
 - 京都府では、自転車損害保険等への加入が義務付けられています。交通事故に備え、必ず加入するとともに、定期的に点検整備を受けましょう。
- ◆ 特定小型原動機付自転車の利用者は、
 - 特定小型原動機付自転車に関する交通ルールを正しく理解し、遵守しましょう。
 - 特定小型原動機付自転車（いわゆる電動キックボード）利用時も、ヘルメットを着用しましょう。
 - 16歳未満の方は、特定小型原動機付自転車を運転してはいけません。



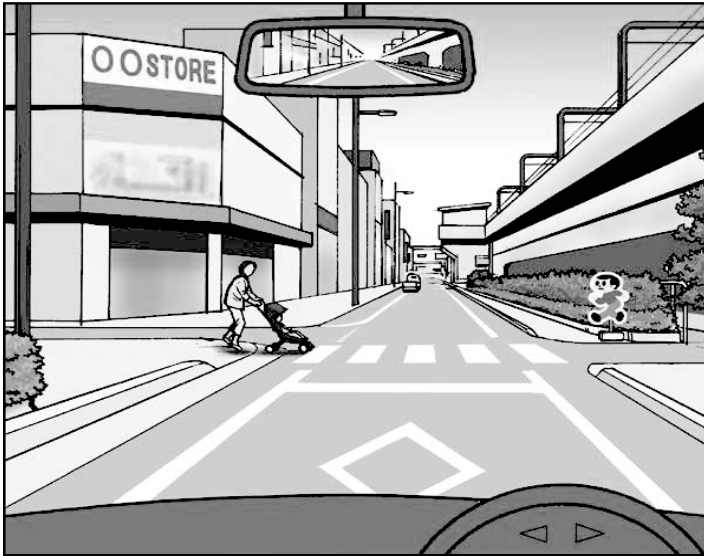
～貴事業所のドライバー教育にご活用下さい～



KIKEN YOCHI TEST

あなたはどのような運転をしますか？

- ① イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ② この場面での安全な運転方法について考えてください。



状況説明

センターラインのない一方通行道路を走行しており、横断歩道に接近しています。横断歩道のそばにはベビーカーを押している歩行者がいます。自車はそのまま横断歩道を通過したいのですが……。

どのような危険要因があるか
どのような運転をすればよいか

(「月刊自動車管理」より転載)

危険予知ポイント

- 危険予知ポイント**
- ① ベビーカーを押して横断歩道を横断してきた歩行者と衝突する。
 - ② 交差点から飛び出してきた子供と衝突する。

横断歩道の手前で必ず一時停止する

横断歩道を横断しようとする歩行者がいるときは、ドライバーは横断歩道の手前で一時停止して、歩行者に道を譲らなければなりません。

信号機のない横断歩道の手前に標示されているダイヤモンドマークを確認したら減速するとともに、横断歩道周辺に歩行者がいないか確認することを習慣づけましょう。

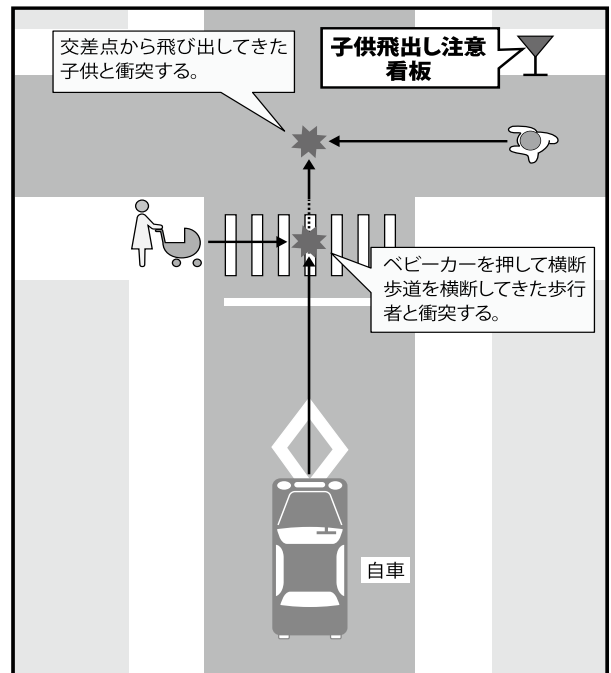
子供の飛出しを予測する

横断歩道の右側には、ランドセルを背負った子供の看板が見えることから、子供の行き来が多いことが予想できます。

子供は車の接近に気づかず飛び出してくることがあります。徐行と安全確認を徹底し、慎重に横断歩道を通過しましょう。



凍横断歩道を横断しようとする歩行者がいるときは、一時停止を行い道を譲りましょう



© 企業開発センター

EVENT CALENDAR

令和7年3月

11日(火)	【終了】 運行管理者一般講習〔舞鶴21〕
12日(水)	【受付中】 初任運転者教育社内指導者向け講習〔舞鶴21〕 洛南支部 役員会〔京ト協〕 全ト協青年部会 整備実用トラック寄贈式〔京都府立田辺高等学校〕
14日(金)	第3回理事会・政治連盟幹事会〔京ト協〕
15日(土)	【満員】 安全運転研修会〔山城自動車教習所〕
15日(土) ↓ 16日(日)	朱雀支部 従業員定期健康診断〔京都工場保健会〕
24日(月)	【受付中】 京都まもる会物流部会主催 政経セミナー〔からすま京都ホテル〕
29日(土)	朱雀支部 従業員定期健康診断〔京都工場保健会〕

令和7年4月

3日(木)	百貨店部会 役員会〔京ト協〕
6日(日) ↓ 15日(火)	令和7年度 春の全国交通安全運動〔京ト協〕
7日(月)	京高安 春季「交通安全講習会」〔京都自動車会館〕 城南支部 役員会〔京ト協〕

※【受付中】の行事につきましては、京ト協事務局へお問合せ下さい。



京都府トラック協会 LINE・X (旧Twitter) 公式アカウントのご紹介

京都府トラック協会では、今までのLINE公式アカウントに加え、X(旧Twitter)のアカウントを開設いたしました。講習会、交通情報などの情報を発信しております。ぜひご登録いただき、事業運営にお役立ていただければ幸いです。

LINE LINE 公式アカウント
(一社) 京都府トラック協会
@306swllb



X (旧Twitter) 公式アカウント
(一社) 京都府トラック協会
@Kyotruck_assoc




京都府トラック協会はSDGsに取り組んでいます。



一般社団法人
京都府トラック協会

〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町48-3
TEL.075-671-3175 FAX.075-661-0062
<https://www.kyotruck.or.jp> Email:info1@kyotruck.or.jp